

**製品名: アセチルヒストン H3 (Lys14) ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab00678**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	アセチル化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 15 kDa; Observed MW: 15 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	H3C1
別名	H3K14ac; H3/j; H3C1; H3C2; H3C3; H3C4; H3C6; H3C7; H3C8; H3FJ; H3C10; H3C11; HIST1H3J
遺伝子 ID	8350
SwissProt ID	P68431
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成アセチル化ペプチド

**背景**

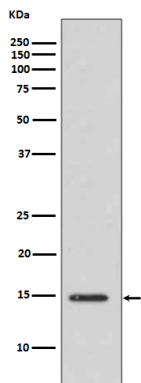
H3 ヌクレオソームの核となる構成要素。ヌクレオソームは DNA をクロマチンに包み込み、DNA を鋳型として利用する細胞機構への

DNA のアクセスを制限します。ヒストンは転写制御、DNA 修復、DNA 複製、そして染色体の安定性において中心的な役割を果たします。

## 研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

## 画像データ



アセチルヒストン H3 (Lys14) 抗体を使用した C6 溶解物中のアセチルヒストン H3 (K14) のウエスタンブロット分析。